

減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク 会合 ～技術実証事業成果発表会（第3回）～

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）と環境放射能除染学会は、中間貯蔵や復興に向けた活動に取り組む方々をつなぐ緩やかなネットワークとして、昨年「減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク」（通称、知のネットワーク）を立ち上げました。

今回、第9回研究発表会に続き、知のネットワークの特別企画を行います。中間貯蔵施設区域内でJESCOが管理運営している技術実証フィールドにて実物の除去土壌等を用いて行われた公募型技術実証事業（JESCOが環境省から委託を受けて実施）の成果の発表など、会員の関心が高い最終処分に向けた最新の減容・再生利用技術開発その他について情報発信します。

日時 2021年8月26日（木）14:10～17:00

開催方式 オンライン開催（Zoom）

申込方法

お申し込みは、環境放射能除染学会HPの第10回研究発表会ポータルサイトよりお願いします。
http://khjosen.org/event/conference/10th_Con/kenkyu10.html

参加申込された方は第10回研究発表会のすべてのプログラムを聴講することが出来ます。

【プログラム（予定）】

令和3年8月26日時点

I. 開会（14:10～14:20）

小林 正明（JESCO 代表取締役社長（環境放射能除染学会 副会長））

II. 技術実証事業の概要の紹介（14:20～14:30）

日置 潤一（JESCO 中間貯蔵事業部 次長）

III. 技術実証事業の成果発表（14:30～16:25）

進行 川瀬 啓一（日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門企画調整室 次長）

発表 (株)大林組 … 「除去土壌等の輸送時における可搬型放射能濃度測定技術」

アジア航測(株) … 「中間貯蔵施設事業の輸送路における安全対策のための路面下空洞調査の実施」

東日本計算センター(株) … 「ドローンによる広域多点撮影とAI技術による中間貯蔵施設維持管理業務の高度化・効率化」

(株)奥村組 … 「膨潤抑制剤添加処理により除去土壌の再利用を効率化する技術」

九州大学 … 「溶融スラグ及び洗浄飛灰を用いた高圧脱水ブロック製作による再生利用」

IV. ディスカッション（16:25～16:45）

進行 大迫 政浩（国立環境研究所 資源循環領域 領域長）

V. 閉会

【お問い合わせ】

減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク事務局

i-network@jesconet.co.jp

